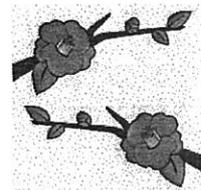


小島地区ふれあいセンターだより



令和8年2月 第428号 運営委員会発行

愛宕3丁目10-2 電話826-7703



2月の行事予定

※毎週月曜日は休所日です。

開催日	行事名
3日(火)	小島地区ふれあいセンター運営委員会 午前10時～11時
4日(水)	すこやか運動教室(生涯元気事業) 午前10時～12時
6日(金)	子育て教室 午前10時～11時30分
10日(火)	小島中学校区青少年育成協議会
12日(木)	小島愛宕地区老人連合会定例会議 午前10時～11時
18日(水)	すこやか運動教室(生涯元気事業) 午前10時～12時
25日(水)	小島地区連合自治会連絡会議
28日(土)	小島地区民生委員児童委員協議会定例会 午前10時30分～

「ふれあいバザー」開催のご案内及びバザー献品の出品お願いについて

「小島地区ふれあいセンター」では、ふれあいセンターの円滑な運営を図るため「ふれあいバザー」を開催しています。本年度は、下記日程のとおり、「ふれあいバザー」を開催いたしますので、お出かけいただきますよう、ご案内申し上げます。

開催日時 令和8年3月1日(日) 午前10時から11時30分まで

開催会場 小島地区ふれあいセンター 1階 図書室・児童図書館

つきましては上記の主旨をご理解いただき、バザー献品の出品について、ご協力をお願いいたします。出品のご協力をお願いいたしますバザー献品の内容は、次のとおりです。

衣類・調度品・寝具類・和洋装品・食品類・台所用品(陶器類、漆器類など)・日用雑貨

なお、バザー献品につきましては誠に恐れ入りますが「小島地区ふれあいセンター」まで、ご持参下さいますようお願いいたします。



諏訪神社近隣④

○鎮西大社諏訪神社

長崎は、元龜2年開港以来、天正8年(1580)にイエズス会の教会領となり、諏訪・森崎・住吉の三社は、焼かれ、壊されて無くなっていったのを、寛永2年(1625)に初代官司となる青木賢精により、西山郷円山に再興したのが始まりです。

慶安元年(1648)現在地へ移転。

※各社の元々の在所先

諏訪 諏訪町長照寺山門付近、住吉 小島郷寺尾(正覚寺)付近、森崎 元県庁舎付近

○諏訪神社の狛犬

・止め事成就の狛犬 拜殿左、備え付けの紙縫りを脚に結び、禁酒・禁煙・受験のすべり止め等の祈願をする狛犬。

願掛け狛犬 拜殿右後、狛犬を願かける方角に回し祈願します。

・とげ抜き狛犬 拜殿右後、恵比寿社前、心のとげを抜く、怖い顔した狛犬

・高麗犬の井戸(銭洗い井戸) 拜殿左後、狛犬の口から湧き出る水でお金を洗うと倍になると言われる。妊婦がこの水を飲むと安産に靈験ありと伝えられる。

・カツパ狛犬 稲荷社参道脇、頭に皿のある狛犬、水を掛け祈願します。

・立ち狛犬・逆立ち狛犬 踊り馬場下の祓戸神社前に置かれ、ユニークな狛犬。

○ドンク岩、かえる岩 玉園稲荷神社に有った巨大岩、昭和57年の長崎大水害の折、本殿裏山が崩れ、岩も本殿近くまで滑り落ちましたが、そこで止まり、土砂を食い止め、靈験あらたかな災難除けといわれます。金がかえる。旅から無事かえる。

○祖霊社(康平社)

文化5年(1808)イギリスの軍艦フェートン号の長崎入航事件で、責任を取り自害した第82代奉行松平図書頭康平(41歳)の御霊を祀る為、長崎総町の総意の下、文化6年(1809)に建立されました。入港8月15日、出航17日午後悠々と出航。

「正月用いけ花教室」講座について

十二月二十七日(土)に小島地区ふれあいセンターの主催講座として、講師の納富やい子先生による恒例の「正月用いけ花教室」を開催しました。

テーマは「フラワーアレンジメントを楽しみませんか!」で、十四名の方が参加されました。

参加者の皆さんは、お正月用の美しいフラワーアレンジメントづくりを楽しみました。

花材は、若松、胡蝶蘭、千両、葉ボタン、金飾りなど豪華なお正月花が生けられました。



「小倉百人一首」を読み解く 竹方其

十七番歌(在原業平朝臣)

千早ぶる神代もきかず龍田川からくれなるに水くくるとは

〔語訳〕

さまざま不思議なことが起こったという神代の昔でさえも、龍田川の川面がこんなに見事に飾られるとは聞いたことがない。龍田川が一面に紅葉を浮かべて、唐の国の緋色のように真っ赤な色に、水をしばり染めているとは。

〔留意点〕

・この歌は「屏風歌」である。屏風歌とは屏風に描かれた絵に合わせて、その脇に和歌を付けたもの。古今和歌集の詞書には「二条の後の春宮の御息所と申しける時に御屏風に龍田川に紅葉流れる形を描きけるを」とある。この歌はとても色彩感のあふれた歌である。
・日本は神代の時代から綿々と続く歴史や伝統、文化があり、その上に立ってそれを保持し続ける国である。



「小倉百人一首」を読み解く 竹方其

十八番歌(藤原敏行朝臣)

住の江の岸による波よるさえや夢の通ひ路人目よくらむ

〔語訳〕

住之江の岸に寄せる波の「寄る」という言葉ではないけれど、夜でさえ、夢の中で私のもとへ通う道でさえ、どうしてあなたはこんなにも人目をばかかって会ってくれないのだろうか。

〔留意点〕

・住の江：摂津国住吉||現在の大阪府大阪市住吉区の海岸。
・按察使(あぜち)：地方行政を監督する令外官の官職。数ヶ国の国内の内から一人を選任し、その管内における国司の行政の監察を行った。
・右兵衛督：令制における官司。左右衛士府、衛門府等とともに宮門の禁衛を分掌し、閤門(内門)の警衛を担当。督は右兵衛府の長官。
・朝廷の「朝臣」の位にある敏行は、社会秩序の上から恋してはいけない相手を好きになってしまったのでしよう。恋してはいけない相手に「夢の中でも逢ってはならない」と必死に自分の恋心と闘っているというのが歌の真意である。
・在原行平、業平兄弟に続くのは業平の義弟にあたる藤原敏行朝臣である。



利用料金の改定について（小島地区ふれあいセンター）

当ふれあいセンターにおいては、次のとおり料金が改定されます

今回の改定にて冷暖房設備利用料の設定は無くなり、貸室利用料のみとなります。

なお、調理室のガス設備利用料金及び複写機利用料（コピー代）は、これまでと同様に別途必要となります。

貸室名	1時間あたり 令和8年3月31日申請分まで		1時間あたり 令和8年4月1日申請分から	
	現行料金		改定後料金	
	貸室利用料	冷暖房設備利用料	貸室利用料	
第1研修室	420円	310円	1,040円	
第2研修室	100円	50円	310円	
軽スポーツ室	420円	310円	1,040円	
調理室	100円	140円	500円	



〈新着図書のご案内〉

	書籍名	著者名	出版社
一般図書	心変わり	小杉 健治	祥伝社
	戦国怪盗嵐丸 [2]	山本 巧次	講談社
	なでしこ日和	中島 要	角川春樹事務所
	結び布	中島 要	角川春樹事務所
	海を越えて、見つめた命	茅野 丈二	長崎友愛病院
	離任	上田 秀人	集英社
	るるぶ温泉&宿九州	—	JTB パブリッシング
	「よくつまづく」「よろけやすい」人のお助けBOOK	古賀 昭義	主婦の友社
	おまえレベルの話はしてない	芦沢 央	河出書房新社
	アンダーザスキン	宇野 碧	講談社
児童図書	探偵小石は恋しない	森 バジル	小学館
	ともだちってどんなもの？	ほそかわ てんてん	福音館書店
	もしかするといるかもね	いとう ひろし	童心社
	忘れないで、ガザ	佐藤 真澄	汐文社
	だれかさんのぶん	香山 美子	金の星社
	もみじさん、どうしたの？	楠 章子	文研出版